

# 令和8年度 生活再建支援管理システム貸借等業務

## 仕様書

### 1 業務概要

#### 1. 1 件名

令和8年度 生活再建支援管理システム貸借等業務

#### 1. 2 目的

東日本大震災による災害援護資金貸付業務の貸付情報等をデータで管理し、償還業務の効率化及び借受人に対する管理、通知等を正確に実施するシステムを運用することで円滑な事務処理及び適切な業務の遂行を目的とするもの。

#### 1. 3 期間

令和8年4月1日 ～ 令和9年3月31日

#### 1. 4 業務内容

##### ①業務に係る要件

- (1) 岩沼市において取り扱う業務を支援する機能を備えたシステムであること。
- (2) 上記(1)の業務については、別紙機能仕様書のとおりであり、関係する法令や業務に対応する事務を指す。各業務の事務処理を電算処理化して実行できるようにすること。

##### ②保守サービスの提供

- (1) 保守サービス窓口の設置
- (2) 問合せに対する回答
  - ・システム操作方法に対する回答
  - ・システム運用手順に対する回答
  - ・システム異常状態に対する回答
- (3) 機能改善リリース（随時）および操作マニュアル管理
  - ・機能改善があった際の本番環境への適用
  - ・操作マニュアルの管理
- (4) 障害対応サポートサービス
  - ・ハードウェア障害/システム障害の切り分け支援
  - ・ソフトウェア障害時のSE手配及び復旧作業
  - ・ソフトウェア障害復旧後の動作検証
- (5) 課題管理および定期報告サービス
  - ・課題管理および対応状況の管理

・随時報告

※必要に応じて随時打ち合わせを実施する

1. 5 使用料の支払方法

1月あたりの月額使用料を支払う。なお、支払方法は、毎月支払いとする。

2 システム要件

- (1) システム形態は、端末 PC の環境に依存しない LGWAN-ASP 対応型とし、随時、法令等改正に伴う改修や独自カスタマイズが可能なシステムとする。
- (2) データのバックアップについては、その作業が自動で行えるものとする。
- (3) 管理者権限を設定し、資格が与えられた者のみが使用できるシステムであること。また、不正使用の防止、管理の面から LGWAN-ASP 環境側でログの確認が行えること。
- (4) 本市の住民情報システムから最新情報を取込可能な機能を有すること。なお、データの取込については、USB 等の記録媒体を介し、取り込むものとする。

3 保守サービス要件

生活再建支援管理システムが安全に稼働するよう、以下の内容を行うこと。

- (1) システム障害発生時において迅速に対応し得る体制を確保すること。
- (2) 障害時の対処・対応を行うための窓口（コールセンター等）をおき、平日 8 時 30 分から 17 時 30 分まで受付を行うこと。
- (3) 法改正・制度改正対応については、当該保守の範囲内であるかどうかを双方協議し決定すること。なお、保守範囲外であった場合は、別途見積書を提示し、改修を行うこと。
- (4) 法定書式等の改正に速やかに対応すること。
- (5) 本システム内や帳票において用いる部局名や法律用語等、語句名称が変更された際の表示変更ができること。

4 操作研修等

- (1) 運用上必要なマニュアルを提出すること。
- (2) 担当職員に対して、システム改修や機能追加、カスタマイズ等により新たな操作が必要となった際は、その都度、操作研修を行うこと。

5 次年度へのシステムデータ移行等

次年度、受託者が変更になる場合、これまで蓄積してきたシステム内のデータ等を次年度請負う受託者のシステムへ移行し、4月1日から安全に稼働できるよう、業者間で協議・引継ぎができること。

6 その他事項

本仕様書に定めのない事項については、その都度協議すること。

別紙「機能仕様書」

分類	No.	機能要件
貸付台帳	1	対象者の検索については、氏名、カナ氏名、被災時住所、最新住所、貸付番号等での検索ができること。氏名、カナ氏名、被災時住所、最新住所については、あいまい検索ができること。
	2	申込情報(受付日、り災判定区分、被害場所、借入希望額、償還方法)が管理できること。
	3	保証人情報の管理ができること。 他の貸付で保証人登録されている場合、エラーチェックされること。
	4	審査結果(決定日、貸付決定額、支給日、据置期間、償還期間)の管理ができること。
	5	貸付金管理情報としては、半年賦、年賦の2種類から管理できること。
	6	県からの支給情報について、申請情報との紐づけを管理し、県への償還時に支給管理情報単位で合算管理ができること。
	7	口座情報(振込口座、引落口座)の管理ができること。 引落口座については、振込口座と同一の場合、複写できること。
	8	連絡先情報(居所等)の管理ができること。
	9	申込者の職業、勤務先、勤務先住所、勤務先電話番号の管理ができること。
	10	備考情報の管理ができること。
	11	台帳情報の更新履歴の管理ができること。
	12	申込内容について、決裁用の審査票が出力できること。
	13	災害援護資金貸付不承認決定通知書の出力ができること。
	14	災害援護資金借用書の出力ができること。
償還計画	15	据置期間及び償還期間の繰上償還が登録でき、利子がある場合は再計算されること。 また、繰上方法は「一括繰上」「期末消滅」「残期間均等」に対応していること。
	16	償還期間内における償還計画については、年賦、半年賦の場合、該当する償還日前において、指定回数、任意回数の分割納付設定ができること。
	17	分割納付設定(分納誓約)を解除する際、誓約解除日が管理できること。
	18	少額償還の計画が立てられること。
納付状況	19	免除の設定ができること。
	20	償還計画に対し入金が発生した場合、入金区分(金融機関、窓口、コンビニ、口座、ゆうちょ)、収納日、日計日の管理ができること。
	21	償還日を過ぎて入金された場合、違約金が自動で演算されること。また、任意で違約金を変更できること。
	22	督促状の発行履歴が管理できること。

	23	催告状の発行履歴が管理できること。
	24	時効(時効起算日、義務消滅日)が管理できること。
	25	時効の中断・停止の事由が管理できること。
	26	猶予の管理ができること。また、猶予は約定償還の償還明細ごとに設定できること。
相続設定	27	相続人の設定ができること。また、相続した元金に対して、相続人の償還計画が管理できること。
	28	相続人は複数名設定可能なこと。また相続人が複数存在した場合、相続人単位で償還計画が管理できること。
交渉記録	29	付箋機能により、付箋貼り付け日、貼り付け内容が表示されること。 付箋内容についてはマスタ管理が可能なこと。
	30	世帯所得の管理ができること。 また、各種ローン額、住民税、家賃、生活費から、月額償還可能額を自動計算できること。
	31	交渉記録(相談記録)が管理可能なこと。
	32	交渉記録(相談記録)の一覧表が印刷できること。
	33	未納明細表が印刷できること。(未納分の償還計画)
	34	交渉記録(相談記録)は指定フォーマットによる一括取込が可能なこと。
県報告資料作成機能	35	月次の県報告資料が出力できること。
	36	半期の県報告資料(償還予定額調査票、償還計画(支給管理別)、償還調書)が出力できること。
	37	県報告資料に軽微なレイアウト変更があった場合、保守内で無償対応可能なこと。 (※大規模なレイアウト変更の場合は別途協議とする。)
督促状、催告状	38	督促状、催告状の発行ができること。 また、交渉記録に発行額、発行日、住所情報の記録を自動追加すること。
納付書	39	納付書の発行ができること。
口座振替	40	口座引落・口座振込の委託者情報をマスタ管理できること。
	41	口座振込データの作成ができること。
	42	口座振込通知書の出力ができること。
	43	口座引落データの作成ができること。
	44	口座引落データの結果取込(入金処理)ができること。
帳票出力	45	繰上償還申出書の出力ができること。
	46	繰上償還通知書の出力ができること。

47	口座振替不能通知書の出力ができること。
48	災害援護資金償還金支払猶予申請書の出力ができること。
49	災害援護資金償還金支払猶予承認不承認通知書の出力ができること。
50	災害援護資金償還免除申請書の出力ができること。
51	災害援護資金償還免除承認不承認通知書の出力ができること。
52	災害援護資金違約金支払免除申請書の出力ができること。
53	災害援護資金違約金支払免除承認不承認通知書の出力ができること。
54	災害援護資金完納通知書の出力ができること。
55	債務状況照会書の出力ができること。
56	債務状況回答書の出力ができること。
57	災害援護資金口座振込依頼書の出力ができること。
58	災害援護資金口座振込通知書の出力ができること。
59	診断書の出力ができること。
60	災害援護資金借入申込書の出力ができること。
61	災害援護資金借入記載内容変更届の出力ができること。
62	月割申出書の出力ができること。
63	少額償還申出書の出力ができること。
64	家計収支表の出力ができること。
65	個人情報の収集及び利用に関する同意書の出力ができること。
66	特別な事情に関する申述書の出力ができること。
67	償還未済のお知らせの出力ができること。
システム共通	68 指定レイアウトでデータを作成することにより、最新人情報の取込ができること。
	69 貸付金管理に係る情報をCSVとして出力できること。
	70 ユーザID、パスワードによるログイン管理ができること。

マスタメンテ	71	マスタメンテ画面で閉庁日、祝日の設定ができること。
	72	金融機関の情報は、マスタ情報として登録できること。
	73	所属／職員の情報は、マスタ情報として登録できること。
拡張性	74	帳票文言については、帳票マスタにて任意に変更できること。
	75	義援金の支給業務ができる機能を追加できること。
	76	災害弔慰金の支給業務ができる機能を追加できること。
	77	災害障害見舞金の支給業務ができる機能を追加できること。
	78	生活再建支援金の支給業務ができる機能を追加できること。
	79	仮設住宅の入退去情報の管理ができる機能を追加できること。
	80	復興事業における住民アンケート内容を被災者単位で登録できる機能を追加できること。
	81	被災地の土地買取情報が管理できる機能を追加できること。
	82	復興事業における土地貸付について管理できる機能を追加できること。
	83	災害発生時に避難支援が必要な住民について、平常時から管理できる機能を追加できること。
	その他	84
85		Webシステムであり、クライアント端末にはセットアップが不要なこと。